

佐川急便、新部署立ち上げ物流コンサル業務を開始

Edited By LogisticsToday On 2016/01/21

佐川急便は21日、営業開発部にロジスティクス・コンサルティング課を新設し、ロジスティクス・コンサルティング業務を開始した。

同社は2014年4月、企業間物流に強みを持つ全国ネットワークとグループ会社の多様な物流関連機能を組み合わせたグループ横断の営業開発チーム「GOAL」を立ち上げ、一貫したロジスティクスソリューションを提供している。

GOALは大手建材メーカーの物流改善提案や大手エネルギーメーカーの物流可視化診断など、業種を問わず多くのコンサルティング業務を手がけていることから、専門部署としてロジスティクス・コンサルティング課を新設し、GOALの新サービスとしてロジスティクス・コンサルティング業務を開始した。

新部署では、物流全体をコーディネートできるノウハウとグループのインフラを活用し、実効性の高いロジスティクス・コンサルティングの提供を目指す。

